

## ソチオリンピックに出場する日本代表選手の抱負

### 【ボブスレー】



鈴木 寛

今回で5回目のオリンピックになりますが、チームの総合力、潜在能力としては今まで出場したオリンピックの中で1番だと思います。まだオリンピックまで期間がありますので、さらにチーム力を高められるようにトレーニングをして、上位の成績を挙げられるように頑張っていきます。

北野建設(株)/北海道出身



黒岩 俊喜

決まって嬉しいと言うよりはようやくスタートラインに立つ事が出来、より一層気持ちを引き締めているところです。今までお世話になりました家族、先生、友人などたくさんの応援して下さった方々にオリンピックで恩返しが出来ればと思っています。目標としては長野オリンピックの日本ボブスレーチーム4人乗りの順位が15番でしたのでそれを越える事です。

仙台大学/神奈川県出身



佐藤 真太郎

代表に選ばれるまで、多くの方に支援を頂きました。大東文化大学の教職員、事務職員の方々、大東文化大学陸上競技部のスタッフと学生達、そして家族。その他にも多くの方々が、背中を押してくれたからこそ挑戦出来た戦いでした。本番は目前に迫っております。そこで最高のパフォーマンスをすることが恩返しとなると信じております。背中を押してくれた方々の力を感じながら、本番は走りたいと思います。

大東文化大学講師/埼玉県出身



宮崎 久

ここまで諦めずに競技を続けてきて良かったと思います。今はオリンピックという舞台で活躍する姿しか思い描いていません。早くソチのコースで滑走したいのが正直な気持ちです。今まで支えてくれたすべての方々の力を一緒にソリにぶつけて最高のレースにします。全力で応援よろしくお願いたします。

大倉山藍田学舎/長崎県出身